



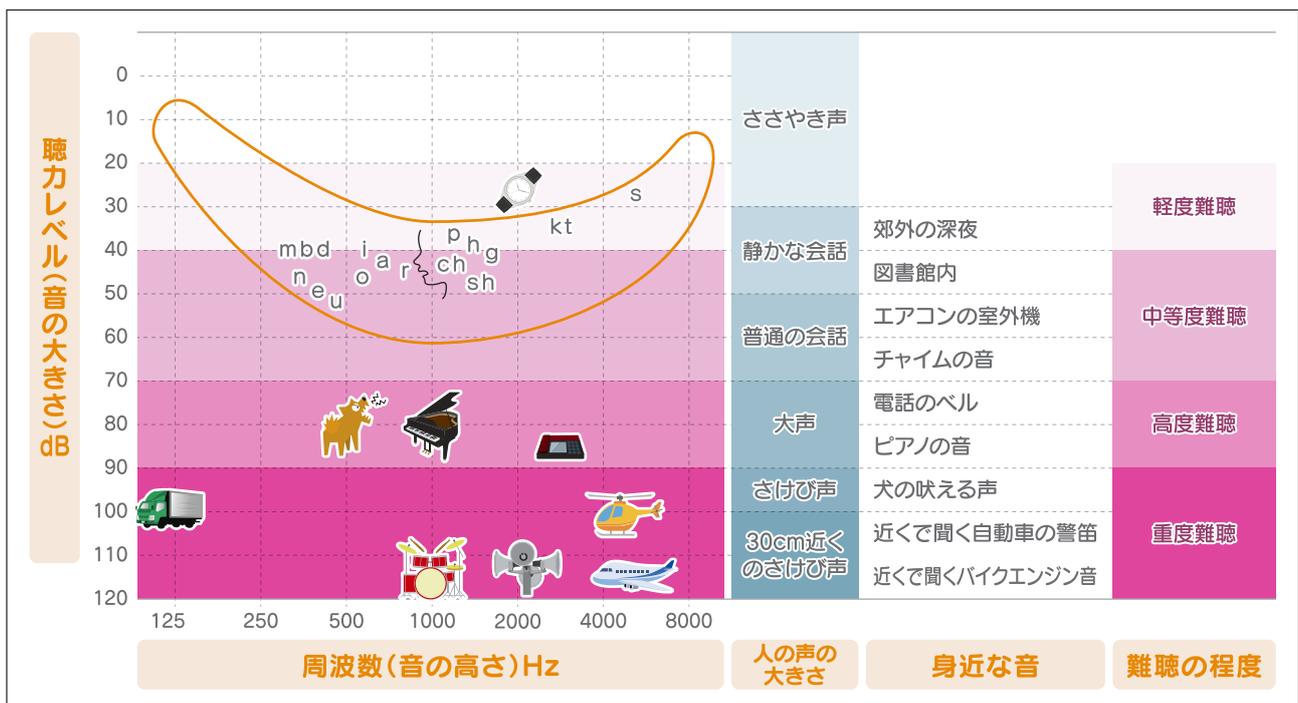
スマイル通信

昨年4月11日に開院して、1年が過ぎようとしています。第2回目のスマイル通信です。よろしくお願いします。

第2回目は「難聴に関して」です。

難聴といっても、小雨の音が聞こえない人から、車のクラクションが聞こえない人まで人によって聞こえの程度は様々です。また、聞こえには音と言葉の主に2つの要素があります。聞こえづらいといっても、音が聞こえないのか、言葉を聞き取ることができないのか、人によって異なります。

難聴の程度は、音の大きさ(デシベル、dB)を目安にして、軽度難聴、中等度難聴、高度難聴、重度難聴の4つに分類されます(図)。



軽度難聴とは、平均聴力レベルが25dB以上40dB未満です。日常では、木のそよぎや小雨の音が聞こえない程度の難聴です。小さな声や騒音下での会話の聞き間違いや、会議などで聞き取りにくさを自覚する程度です。

中等度難聴とは、40dB以上70dB未満で、普通の大きさ声の会話の聞き間違いや聞き取り困難を自覚する程度の難聴です。

高度難聴とは、70dB以上90dB未満で、非常に大きい声か、補聴器を用いないと会話が聞こえず、聞こえても、聞き取りには限界があります。ピアノの音(80dB程度)などは、聞こえません。

重度難聴とは、90dB以上で、補聴器を使用しても聞き取れないことが多くなります。車のクラクション(110dB程度)なども聞こえないことがあります。

国立長寿医療研究センターの調査では、軽度難聴になっている人の割合は、65歳から急激に増え、65-69歳では男性43.7%、女性27.7%、70-74歳では男性51.1%、女性41.8%、75歳以上では男性71.4%、女性67.3%という結果です。高齢化社会の現代では、半数以上が難聴になっています。

現在、難聴と認知症の関係が注目されています。国が2015年に発表した認知症施策推進総合戦略では、認知症発症の危険因子に、加齢、遺伝、糖尿病、喫煙などとともに、難聴もあげられています。2月26日放送の『NHKあさイチ』でも取り上げられていましたよね。

海外報告ですが、加齢と共に委縮する脳の画像検査で、1)難聴の人は正常の聞こえの人よりも脳萎縮速度が速く、2)委縮する体積は、毎年1cm³以上も大きく、3)委縮する部位は、音や言葉を処理している上側、中側、下側頭回という場所が著しい、ということがわかりました。

難聴がどの程度、脳の働きに影響しているか、難聴の治療で脳の働きがどの程度が改善されるかなど、現在研究中ですが、耳あかを除去したりや補聴器使用などで、周りの人達とのコミュニケーションが良くなることを私たちも時々経験します。

耳の異常を感じたら、一度、耳鼻咽喉科を受診して色々と検査を受けてみませんか。

● お知らせ

補聴器適合検査の施設基準届出に関して

当クリニックでは、難聴の患者さんに対する補聴器の適合(フィッティング)をより正確に行うため、平成30年2月に補聴器適合検査の施設基準にかかわる届出を行いました。難聴の患者さんが、今まで以上に良い生活を送ればと思っています。よろしくお願いします。

● お願い

当院指定の駐車場に関して

今年2月1日より、当院裏吉田駐車場の7番も当院指定駐車場となりました。当院指定駐車場は、当院横2台、吉田駐車場2-7、20、21番の8台、市営駐車場1、2、4、5番の4台分です。このほかの駐車スペースには駐車しないように、ご協力をお願いします。

● アクセス



● 駐車場マップ



| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|--------------------------------|---|---|---|---|---|---|
| 午前9:00～午後12:30 受付は午後12:15まで | ☺ | ☺ | ☺ | ☺ | ☺ | ☺ |
| 午後2:30～午後6:00 受付は午後5:45まで | ☺ | ☺ | ☺ | ☺ | ☺ | ☺ |

《日曜・祝日 休診》

〒857-0136 長崎県佐世保市田原町17-10

TEL.0956-76-7379 FAX.0956-76-7363

たかさきクリニック



<http://takasaki-clinic.org> HPはこちら→



当日の順番予約と
診察待合状況の
確認はこちらから→

